

別冊 1

令和8年度

海 津 市 予 算 書

【附 予算説明書】

- 令和8年度海津市一般会計予算
- 令和8年度海津市クレール平田運営特別会計予算
- 令和8年度海津市月見の里南濃運営特別会計予算
- 令和8年度海津市国民健康保険特別会計予算
- 令和8年度海津市介護保険特別会計予算
- 令和8年度海津市後期高齢者医療特別会計予算
- 令和8年度海津市水道事業会計予算
- 令和8年度海津市下水道事業会計予算
- 令和8年度海津市駒野奥条入会財産区会計予算
- 令和8年度海津市羽沢財産区会計予算

議案第7号

令和8年度海津市一般会計予算

令和8年度海津市の一般会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 17,410,000千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

(債務負担行為)

第2条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第214条の規定により債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、「第2表 債務負担行為」による。

(地方債)

第3条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第3表 地方債」による。

(一時借入金)

第4条 地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、500,000千円と定める。

(歳出予算の流用)

第5条 地方自治法第220条第2項ただし書の規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 各項に計上した給料、職員手当及び共済費に係る予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用

令和8年2月25日提出

海津市長 横川 真澄

第1表 歳入歳出予算

歳入

款	項	金額
1 市 税		千円 4,136,790
	1 市 民 税	1,842,320
	2 固 定 資 産 税	1,954,930
	3 軽 自 動 車 税	122,860
	4 市 た ば こ 税	187,340
	5 入 湯 税	29,340
2 地 方 譲 与 税		276,700
	1 地 方 揮 発 油 譲 与 税	52,000
	2 自 動 車 重 量 譲 与 税	216,300
	3 森 林 環 境 譲 与 税	8,400
3 利 子 割 交 付 金		7,000
	1 利 子 割 交 付 金	7,000
4 配 当 割 交 付 金		40,700
	1 配 当 割 交 付 金	40,700
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金		57,000
	1 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	57,000
6 法 人 事 業 税 交 付 金		65,400
	1 法 人 事 業 税 交 付 金	65,400
7 地 方 消 費 税 交 付 金		912,500
	1 地 方 消 費 税 交 付 金	912,500
8 環 境 性 能 割 交 付 金		2,500
	1 環 境 性 能 割 交 付 金	2,500
9 地 方 特 例 交 付 金		35,300
	1 地 方 特 例 交 付 金	35,300
10 地 方 交 付 税		5,810,000
	1 地 方 交 付 税	5,810,000

款	項	金額
11 交通安全対策特別交付金		千円 3,400
	1 交通安全対策特別交付金	3,400
12 分担金及び負担金		25,567
	1 分担金	110
	2 負担金	25,457
13 使用料及び手数料		220,948
	1 使用料	165,462
	2 手数料	55,486
14 国庫支出金		1,963,555
	1 国庫負担金	1,664,147
	2 国庫補助金	262,700
	3 国庫委託金	36,708
15 県支出金		1,437,039
	1 県負担金	725,907
	2 県補助金	610,815
	3 県委託金	100,317
16 財産収入		70,887
	1 財産運用収入	70,677
	2 財産売却収入	210
17 寄附金		93,050
	1 寄附金	93,050
18 繰入金		952,067
	1 特別会計繰入金	10,638
	2 基金繰入金	941,429
19 繰越金		100,000
	1 繰越金	100,000

款	項	金 額
20 諸 収 入		千円 176,297
	1 延 滞 金 、 加 算 金 及 び 過 料	6,000
	2 市 預 金 利 子	100
	3 貸 付 金 元 利 収 入	1,030
	4 受 託 事 業 収 入	36,149
	5 雑 入	133,018
21 市 債		1,023,300
	1 市 債	1,023,300
歳 入 合 計		17,410,000

歳出

款	項	金額
1 議会費		千円 125,824
	1 議会費	125,824
2 総務費		2,277,265
	1 総務管理費	1,480,672
	2 徴税費	247,210
	3 戸籍住民基本台帳費	89,959
	4 選挙費	1,405
	5 統計調査費	1,509
	6 監査委員費	17,927
	7 市民活動費	55,060
	8 交通安全対策費	383,523
3 民生費		4,507,094
	1 社会福祉費	2,063,702
	2 児童福祉費	2,221,162
	3 生活保護費	222,070
	4 災害救助費	160
4 衛生費		1,309,486
	1 保健衛生費	464,693
	2 清掃費	844,793
5 労働費		25,779
	1 労働諸費	25,779
6 農林水産業費		588,553
	1 農業費	569,478
	2 林業費	17,075
	3 水産業費	2,000
7 商工費		356,437

款	項	金額
		千円
	1 商 工 費	356,437
8 土 木 費		996,130
	1 土 木 管 理 費	164,843
	2 道 路 橋 梁 費	488,270
	3 河 川 費	148,557
	4 都 市 計 画 費	147,375
	5 住 宅 費	47,085
9 消 防 費		771,695
	1 消 防 費	771,695
10 教 育 費		1,997,935
	1 教 育 総 務 費	175,526
	2 小 学 校 費	733,733
	3 中 学 校 費	192,587
	4 社 会 教 育 費	340,586
	5 保 健 体 育 費	555,503
11 災 害 復 旧 費		40
	1 農 林 水 産 業 施 設 災 害 復 旧 費	10
	2 公 共 土 木 施 設 災 害 復 旧 費	20
	3 そ の 他 公 共 ・ 公 用 施 設 災 害 復 旧 費	10
12 公 債 費		1,888,692
	1 公 債 費	1,888,692
13 諸 支 出 金		2,535,070
	1 基 金 費	214,893
	2 特 別 会 計 費	2,320,177

款	項	金額
14 予備費		千円 30,000
	1 予備費	30,000
歳出合計		17,410,000

第2表 債務負担行為

事 項	期 間		限 度 額 (千 円)
通園バス運行委託料	令和 8 年度から	令和 9 年度まで	10,695
留守家庭児童教室運営委託料	令和 8 年度から	令和 11 年度まで	200,034
こども未来館屋内遊戯施設運営委託料	令和 8 年度から	令和 11 年度まで	87,723
農業施設整備資金利子補給金	令和 9 年度から	令和 14 年度まで	25
かいづっち養老鉄道応援パスポート負担金	令和 8 年度から	令和 9 年度まで	7,102
外国語指導助手委託料(小学校)	令和 8 年度から	令和 10 年度まで	19,410
児童生徒送迎バス運行委託料(小学校)	令和 8 年度から	令和 9 年度まで	14,867
小学校体育館空調設備設置工事監理委託料(第2期)	令和 9 年度		4,680
小学校体育館空調設備設置工事(第2期)	令和 9 年度		122,400
小学校飛散防止フィルム設置工事監理委託料(第2期)	令和 9 年度		1,163
小学校飛散防止フィルム設置工事(第2期)	令和 9 年度		14,400
外国語指導助手委託料(中学校)	令和 8 年度から	令和 10 年度まで	45,276
児童生徒送迎バス運行委託料(中学校)	令和 8 年度から	令和 9 年度まで	5,723
霧島市生徒交流事業訪問時委託料	令和 8 年度から	令和 9 年度まで	768

第3表 地方債

起債の目的	限度額(千円)	起債の方法	利率	償還の方法
公共施設LED化事業	97,200	普通貸借 又は 証券発行	年3.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。
Jアラート受信機更新事業	6,900			
税証明コンビニ交付システム導入事業	6,900			
養老鉄道運行支援事業	20,400			
ゆとりの森改修事業	18,000			
保育ICTシステム導入事業	6,600			
高須認定こども園改修事業	5,000			
予防接種事業	20,500			
天昇苑改修事業	26,000			
ごみ収集車両購入事業	5,900			
海津農村環境改善センター改修事業	40,900			
平田農村環境改善センター改修事業	5,900			
交通安全施設整備事業	3,600			
通学路交通安全対策事業	4,000			
道路ストック老朽化対策事業	135,600			
市道整備事業	71,100			
東海環状自動車道整備促進事業	19,200			
河川改修事業	7,000			
海津市長良川リバーサイドプラザ改修事業	36,900			
通信指令施設改修事業	10,700			
消防車両購入事業	97,400			

起債の目的	限度額(千円)	起債の方法	利率	償還の方法
小学校給食配膳室空調設備設置事業	1,400	普通貸借 又は 証券発行	年3.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。
今尾小学校改修事業	56,000			
小学校体育館空調設備設置事業	145,700			
小学校飛散防止フィルム設置事業	74,800			
海津公民館改修事業	39,700			
平田グラウンド改修事業	4,400			
南濃体育館改修事業	38,600			
水道事業一般会計出資債	17,000			

議案第8号

令和8年度海津市クレール平田運営特別会計予算

令和8年度海津市のクレール平田運営特別会計の予算は、次に定めるところによる。
(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 116,800千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

令和8年2月25日提出

海津市長 横川 真澄

第1表 歳入歳出予算

歳入

款	項	金額
1 使用料及び手数料		千円 46,143
	1 使用料	3,824
	2 手数料	42,319
2 国庫支出金		6,655
	1 国庫補助金	6,655
3 財産収入		2
	1 財産運用収入	2
4 繰入金		5,606
	1 一般会計繰入金	5,606
5 繰越金		10
	1 繰越金	10
6 諸収入		58,384
	1 延滞金、加算金及び過料	1
	2 預金利子	1
	3 雑入	58,382
歳入合計		116,800

歳出

款	項	金額
1 事業費		千円 111,184
	1 施設事業費	111,184
2 公債費		5,606
	1 公債費	5,606
3 予備費		10
	1 予備費	10
歳出合計		116,800

議案第9号

令和8年度海津市月見の里南濃運営特別会計予算

令和8年度海津市の月見の里南濃運営特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 90,400千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

令和8年2月25日提出

海津市長 横川 真澄

第1表 歳入歳出予算

歳入

款	項	金額
1 使用料及び手数料		千円 60,765
	1 使用料	60,765
2 繰入金		2,830
	1 一般会計繰入金	2,830
3 繰越金		10
	1 繰越金	10
4 諸収入		26,795
	1 延滞金、加算金及び過料	1
	2 預金利子	1
	3 雑入	26,793
歳入合計		90,400

歳出

款	項	金額
1 事業費		千円 90,022
	1 施設事業費	90,022
2 公債費		368
	1 公債費	368
3 予備費		10
	1 予備費	10
歳出合計		90,400

議案第10号

令和8年度海津市国民健康保険特別会計予算

令和8年度海津市の国民健康保険特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 3,770,600千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

(一時借入金)

第2条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、50,000千円と定める。

(歳出予算の流用)

第3条 地方自治法第220条第2項ただし書の規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 保険給付費の各項に計上された予算額に過不足を生じた場合における款内でのこれらの経費の各項の間の流用

令和8年2月25日提出

海津市長 横川真澄

第1表 歳入歳出予算

歳入

款	項	金額
1 国民健康保険税		千円 730,819
	1 国民健康保険税	730,819
2 使用料及び手数料		367
	1 手数料	367
3 国庫支出金		1,482
	1 国庫補助金	1,482
4 県支出金		2,763,931
	1 県補助金	2,763,931
5 財産収入		3,197
	1 財産運用収入	3,197
6 繰入金		263,892
	1 他会計繰入金	263,882
	2 基金繰入金	10
7 繰越金		20
	1 繰越金	20
8 諸収入		6,892
	1 延滞金、加算金及び過料	4,820
	2 預金利子	10
	3 受託事業収入	10
	4 雑収入	2,052
歳入合計		3,770,600

歳出

款	項	金額
1 総務費		千円 28,728
	1 総務管理費	22,296
	2 徴税費	6,297
	3 運営協議会費	135
2 保険給付費		2,719,775
	1 療養諸費	2,325,103
	2 高額療養費	384,158
	3 移送費	10
	4 出産育児諸費	8,004
	5 葬祭諸費	2,500
3 国民健康保険事業費納付金		981,861
	1 医療給付費分	663,542
	2 後期高齢者支援金等分	225,013
	3 介護給付金分	70,562
	4 子ども・子育て支援納付金分	22,744
4 保健事業費		32,356
	1 特定健康診査等事業費	29,934
	2 保健事業費	2,422
5 基金積立金		3,197
	1 基金積立金	3,197
6 公債費		10
	1 公債費	10
7 諸支出金		3,040
	1 償還金及び還付加算金	3,040
8 予備費		1,633
	1 予備費	1,633
歳出合計		3,770,600

議案第11号

令和8年度海津市介護保険特別会計予算

令和8年度海津市の介護保険特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ保険事業勘定は 3,666,800千円、介護サービス事業勘定は 10,100千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算（保険事業勘定）」及び「第2表 歳入歳出予算（介護サービス事業勘定）」による。

(一時借入金)

第2条 地方自治法（昭和22年法律第67号）第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、50,000千円と定める。

(歳出予算の流用)

第3条 地方自治法第220条第2項ただし書の規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 保険給付費の各項に計上された予算額に過不足を生じた場合における款内でのこれらの経費の各項の間の流用

令和8年2月25日提出

海津市長 横川 真澄

第1表 歳入歳出予算（保険事業勘定）

歳入

款	項	金額
1 保 險 料		千円 937,253
	1 介 護 保 險 料	937,253
2 使 用 料 及 び 手 数 料		40
	1 手 数 料	40
3 国 庫 支 出 金		701,937
	1 国 庫 負 担 金	652,141
	2 国 庫 補 助 金	49,796
4 支 払 基 金 交 付 金		969,614
	1 支 払 基 金 交 付 金	969,614
5 県 支 出 金		503,762
	1 県 負 担 金	494,514
	2 県 補 助 金	9,248
6 財 産 収 入		2,586
	1 財 産 運 用 収 入	2,586
7 繰 入 金		551,538
	1 一 般 会 計 繰 入 金	528,421
	2 介 護 サ ー ビ ス 事 業 勘 定 繰 入 金	4,646
	3 基 金 繰 入 金	18,471
8 繰 越 金		10
	1 繰 越 金	10
9 諸 収 入		60
	1 延 滞 金 、 加 算 金 及 び 過 料	20
	2 預 金 利 子	10
	3 雑 入	30
歳 入 合 計		3,666,800

歳出

款	項	金額
1 総務費		千円 53,527
	1 総務管理費	24,538
	2 徴収費	5,836
	3 介護認定審査会費	17,112
	4 計画策定委員会費	6,041
2 保険給付費		3,528,401
	1 介護サービス等諸費	3,302,505
	2 介護予防サービス等諸費	55,200
	3 高額介護サービス等費	66,667
	4 高額医療合算介護サービス等費	12,010
	5 特定入所者介護サービス等費	88,619
	6 その他諸費	3,400
3 地域支援事業費		69,962
	1 介護予防・生活支援サービス事業費	58,304
	2 一般介護予防事業費	4,118
	3 包括的支援事業・任意事業費	7,235
	4 その他諸費	305
4 基金積立金		2,586
	1 基金積立金	2,586
5 諸支出金		12,314
	1 償還金及び還付加算金	1,176
	2 延滞金	10
	3 繰出金	11,128
6 予備費		10
	1 予備費	10
歳出合計		3,666,800

第2表 歳入歳出予算（介護サービス事業勘定）

歳入

款	項	金額
1 サービス収入		千円 9,600
	1 予防給付費収入	9,600
2 繰入金		500
	1 保険事業勘定繰入金	500
歳入合計		10,100

歳出

款	項	金額
1 事業費		千円 10,100
	1 介護予防支援事業費	10,100
歳出合計		10,100

議案第12号

令和8年度海津市後期高齢者医療特別会計予算

令和8年度海津市の後期高齢者医療特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 1,155,100千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

令和8年2月25日提出

海津市長 横川真澄

第1表 歳入歳出予算

歳入

款	項	金額
1 後期高齢者医療保険料		千円 577,214
	1 後期高齢者医療保険料	577,214
2 使用料及び手数料		60
	1 手数料	60
3 繰入金		568,708
	1 一般会計繰入金	568,708
4 繰越金		9,000
	1 繰越金	9,000
5 諸収入		118
	1 延滞金、加算金及び過料	22
	2 償還金及び還付加算金	20
	3 預金利子	66
	4 雑入	10
歳入合計		1,155,100

歳出

款	項	金額
1 総務費		千円 8,383
	1 総務管理費	4,646
	2 徴収費	3,737
2 後期高齢者医療広域連合納付金		1,137,551
	1 後期高齢者医療広域連合納付金	1,137,551
3 諸支出金		720
	1 償還金及び還付加算金	710
	2 繰出金	10
4 予備費		8,446
	1 予備費	8,446
歳出合計		1,155,100

議案第13号

令和8年度海津市水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和8年度海津市の水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水戸数		12,750戸
(2) 年間配水量		4,277,500m ³
(3) 年間給水量(有収)		3,422,000m ³
(4) 一日平均給水量(有収)		9,375m ³
(5) 主要な建設改良事業		
配水管整備事業	事業費	173,496千円
施設整備事業	事業費	138,835千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 水道事業収益	758,400千円
第1項 営業収益	674,269千円
第2項 営業外収益	84,121千円
第3項 特別利益	10千円

支 出

第1款 水道事業費用	742,400千円
第1項 営業費用	692,596千円
第2項 営業外費用	45,351千円
第3項 特別損失	4,364千円
第4項 予備費	89千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額322,300千円は過年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額13,200千円、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額24,652千円、減債積立金150,000千円、過年度損益勘定留保資金134,448千円で補てんするものとする。)

収入

第1款 資本的収入	197,500千円
第1項 負担金	60,500千円
第2項 補償金	10,000千円
第3項 出資金	17,000千円
第4項 企業債	110,000千円

支出

第1款 資本的支出	519,800千円
第1項 建設改良費	312,608千円
第2項 企業債償還金	207,071千円
第3項 予備費	121千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額 (千円)
水道施設更新設計監理委託	令和9年度	979
水道施設更新工事	令和9年度	114,840

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額 (千円)	起債の方法	利率	償還の方法
上水道事業	110,000	普通貸借 又は 証券発行	年3.0%以内 (ただし、利率見直し 方式で借り入れる資 金について、利率の見 直しを行った後にお いては、当該見直し後 の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行 その他の場合にはその債権者と協定するものによ る。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還 期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換え することができる。

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、300,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 収益的支出における各項間の流用

(2) 資本的支出における各項間の流用

(議会の議決を経なければ流用できない経費)

第9条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費

58,086千円

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、10,000千円と定める。

令和8年2月25日提出

海津市長 横川 真澄

令和 8 年度海津市水道事業会計予算実施計画書
収益的収入及び支出

(収益的収入)

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 水道事業収益			758,400	
	1. 営業収益		674,269	
		1. 給水収益	672,595	水道料金
		2. 受託工事収益	20	受託工事収益
		3. その他の営業収益	1,654	手数料、他会計負担金等
	2. 営業外収益		84,121	
		1. 受取利息及び配当金	5,649	預金利息
		2. 長期前受金戻入	78,381	長期前受金収益化額
		3. 雑収益	91	不用品売却収益等
	3. 特別利益		10	
		1. 過年度損益修正益	10	過年度損益修正益

(収益的支出)

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 水道事業費用			742,400	
	1. 営業費用		692,596	
		1. 原水及び浄水費	146,593	取水及び浄水施設の運転維持管理に要する費用
		2. 配水及び給水費	54,189	配水及び給水施設の運転維持管理に要する費用
		3. 受託工事費	20	受託工事に要する費用
		4. 総係費	81,442	事業運営の全般に関連する費用
		5. 減価償却費	390,232	固定資産の減価償却費
		6. 資産減耗費	20,100	固定資産の除却費等
		7. その他営業費用	20	材料売却原価等
	2. 営業外費用		45,351	
		1. 支払利息及び企業債取扱諸費	28,837	企業債利息等
		2. 雑支出	100	その他雑支出
		3. 消費税	16,414	消費税及び地方消費税
	3. 特別損失		4,364	
		1. 過年度損益修正損	4,364	過年度損益修正損
	4. 予備費		89	
		1. 予備費	89	

資本的收入及び支出

(資本的收入)

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 資本的收入			197,500	
	1. 負担金		60,500	
		1. 工事負担金	60,500	水道利用加入金等
	2. 補償金		10,000	
		1. 補償金	10,000	補償金
	3. 出資金		17,000	
		1. 他会計出資金	17,000	一般会計出資金
	4. 企業債		110,000	
1. 企業債		110,000	水道事業債	

(資本的支出)

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 資本的支出			519,800	
	1. 建設改良費		312,608	
		1. 営業設備費	277	量水器出庫費
		2. 建設事業費	312,331	建設改良事業に要する費用
	2. 企業債償還金		207,071	
		1. 企業債償還金	207,071	企業債償還元金
	3. 予備費		121	
1. 予備費		121		

議案第14号

令和8年度海津市下水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和8年度海津市の下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 接続戸数		8, 190戸
(2) 年間有収水量		2, 375, 515 m ³
(3) 一日平均有収水量		6, 508 m ³
(4) 主要な建設改良事業		
管渠等建設事業	事業費	283, 827千円
ストックマネジメント事業	事業費	807, 476千円
総合地震対策事業	事業費	82, 208千円
長寿命化対策事業	事業費	124, 906千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 下水道事業収益	1, 939, 900千円
第1項 営業収益	523, 427千円
第2項 営業外収益	1, 416, 463千円
第3項 特別利益	10千円

支 出

第1款 下水道事業費用	1, 939, 900千円
第1項 営業費用	1, 858, 496千円
第2項 営業外費用	80, 787千円
第3項 特別損失	560千円
第4項 予備費	57千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額605,200千円は過年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額40,902千円、過年度損益勘定留保資金525,325千円、当年度損益勘定留保資金38,973千円で補てんするものとする。)

収入

第1款 資本的収入	1,547,000千円
第1項 負担金	15,350千円
第2項 出資金	99,600千円
第3項 企業債	885,500千円
第4項 補助金	546,550千円

支出

第1款 資本的支出	2,152,200千円
第1項 建設改良費	1,321,545千円
第2項 企業債償還金	830,539千円
第3項 予備費	116千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額(千円)	起債の方法	利率	償還の方法
下水道事業	885,500	普通貸借 又は 証券発行	年3.0%以内 (ただし、利率見直し 方式で借り入れる資 金について、利率の見 直しを行った後にお いては、当該見直し後 の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行 その他の場合にはその債権者と協定するものによ る。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還 期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換え することができる。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、1,000,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 収益的支出における各項間の流用
- (2) 資本的支出における各項間の流用

(議会の議決を経なければ流用できない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費

71,208千円

(他会計からの補助金)

第9条 一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、次のとおりである。

(1) 下水道事業運営のため

806,310千円

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、10,000千円と定める。

令和8年2月25日提出

海津市長 横川 真澄

令和8年度海津市下水道事業会計予算実施計画書
収益的収入及び支出

(収益的収入)

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考	
1. 下水道事業収益			1,939,900		
	1. 営業収益		523,427		
		1. 下水道使用料	436,285	下水道使用料	
		2. その他の営業収益	252	手数料	
		3. 他会計負担金	86,890	一般会計負担金	
	2. 営業外収益			1,416,463	
		1. 受取利息及び配当金	1,866	預金利息	
		2. 他会計補助金	806,310	一般会計補助金	
		3. 補助金	11,550	国庫補助金	
		4. 長期前受金戻入	566,727	長期前受金収益化額	
		5. 雑収益	10	その他雑収益	
		6. 消費税還付金	30,000	消費税及び地方消費税還付金	
	3. 特別利益			10	
		1. 過年度損益修正益		10	過年度損益修正益

(収益的支出)

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 下水道事業費用			1,939,900	
	1. 営業費用		1,858,496	
		1. 管渠費	84,721	管路施設の運転維持管理に要する費用
		2. ポンプ場費	16,836	ポンプ施設の運転維持管理に要する費用
		3. 処理場費	476,572	処理施設の運転維持管理に要する費用
		4. 総係費	94,789	事業運営の全般に関連する費用
		5. 減価償却費	1,165,578	固定資産の減価償却費
		6. 資産減耗費	20,000	固定資産の除却費
	2. 営業外費用		80,787	
		1. 支払利息及び企業債取扱諸費	80,787	企業債利息等
	3. 特別損失		560	
		1. 過年度損益修正損	550	過年度損益修正損
		2. その他の特別損失	10	その他の特別損失
	4. 予備費		57	
		1. 予備費	57	

資本的收入及び支出

(資本的收入)

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 資本的收入			1,547,000	
	1. 負担金		15,350	
		1. 工事負担金	15,350	受益者負担金
	2. 出資金		99,600	
		1. 他会計出資金	99,600	一般会計出資金
	3. 企業債		885,500	
		1. 企業債	885,500	下水道事業債
	4. 補助金		546,550	
1. 国庫補助金		546,550	国庫補助金	

(資本的支出)

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考	
1. 資本的支出			2,152,200		
	1. 建設改良費		1,321,545		
		1. 建設事業費		1,298,417	建設改良事業に要する費用
		2. 事務費		23,128	建設改良事業に要する事務費用
	2. 企業債償還金			830,539	
		1. 企業債償還金		830,539	企業債償還元金
	3. 予備費			116	
1. 予備費			116		

議案第15号

令和8年度海津市駒野奥条入会財産区会計予算

令和8年度海津市の駒野奥条入会財産区会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 1,800千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

令和8年2月25日提出

海津市長 横川真澄

第1表 歳入歳出予算

歳入

款	項	金額
1 財 産 収 入		千円 999
	1 財 産 運 用 収 入	999
2 繰 入 金		641
	1 基 金 繰 入 金	641
3 繰 越 金		100
	1 繰 越 金	100
4 諸 収 入		60
	1 預 金 利 子	10
	2 雑 入	50
歳 入 合 計		1,800

歳出

款	項	金額
1 総務費		千円 1,670
	1 総務管理費	1,670
2 予備費		130
	1 予備費	130
歳出合計		1,800

議案第16号

令和8年度海津市羽沢財産区会計予算

令和8年度海津市の羽沢財産区会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 1,500千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

令和8年2月25日提出

海津市長 横川真澄

第1表 歳入歳出予算

歳入

款	項	金額
1 財 産 収 入		千円 1,217
	1 財 産 運 用 収 入	1,217
2 繰 越 金		263
	1 繰 越 金	263
3 諸 収 入		20
	1 預 金 利 子	10
	2 雑 入	10
歳 入 合 計		1,500

歳出

款	項	金額
1 総務費		千円 706
	1 総務管理費	706
2 予備費		794
	1 予備費	794
歳出合計		1,500